

平成23年度 予算のあらまし

《一般会計の当初予算について》

平成23年度の一般会計の予算は、第5次振興計画の基本的な指針として、一つ目に「地域の資源を活かし、自然と調和したまちづくりの推進」、二つ目に「互いに支え合い、安心して暮らせるまちづくりの推進」、三つ目に「いきがいをもっていつまでも楽しく働けるまちづくりの推進」、四つ目に「地域の資源を受け継ぎ、心豊かな人を育むまちづくりの推進」、五つ目に「あたたかく助けあう自主自立のまちづくりの推進」を掲げ、将来像である「心あわせ希望に満ちた豊かで生きがいのある国見町」の実現に向け、着実に推進していきます。

これらの重点項目を当初予算に反映しながら、歳入においては、国の政策に基づき地方交付税を5千万円増額したものの、不足する財源について財政調整基金の取り崩しにより収のバランスを図った結果、予算総額は前年度比2億5,100万円、6.0%減の39億4,100万円となりました。

★ 歳入総額：39億4,100万円

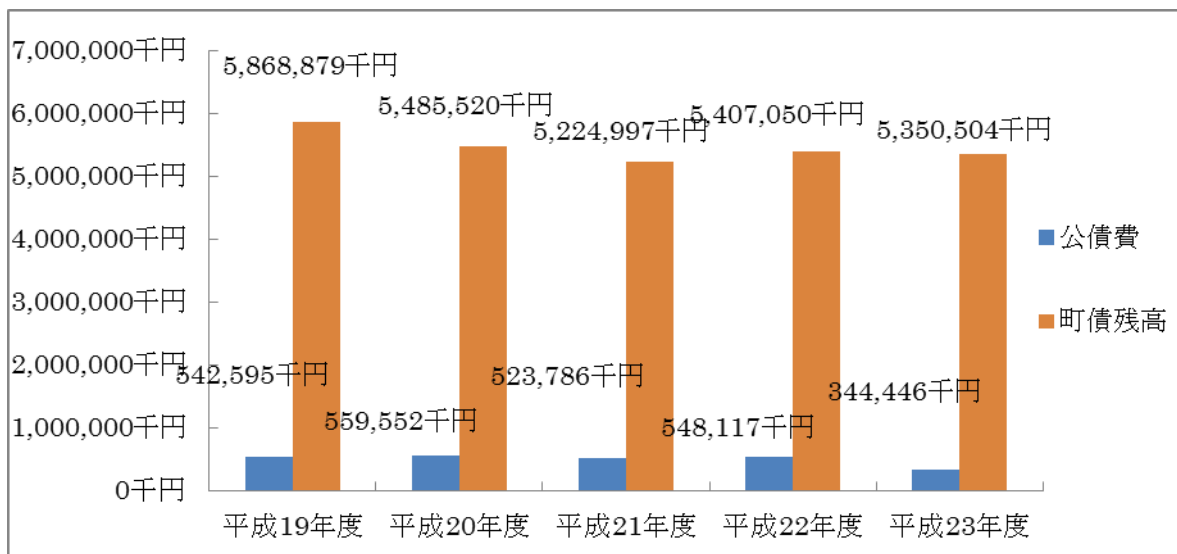
自主財源 (30.8%) 12億9,302万2千円	内訳	町税	8億9,110万 円	22.6%
		繰入金	2億 788万6千円	5.3%
		使用料及び手数料	8,168万1千円	2.1%
		諸収入	3,923万1千円	1.0%
		分担金及び負担金	2,992万3千円	0.8%
		繰越金、財産収入、寄附金	4,201万3千円	1.1%
依存財源 (69.2%) 28億9,897万8千円	内訳	地方交付税	18億 円	45.7%
		町債	2億8,790万 円	7.3%
		国庫支出金	2億1,305万7千円	5.4%
		県支出金	2億1,180万9千円	5.4%
		地方譲与税	5,100万 円	1.3%
		各種交付金(地方消費税、自動車取得税、地方特例、利子割、株式譲渡所得割、交通安全、ゴルフ場利用税、配当割)	8,540万 円	2.2%

★ 歳出総額：39億4,100万円

民生費	9億9,660万5千円	25.3%
衛生費	7億3,768万5千円	18.7%
総務費	6億 354万5千円	15.3%
公債費	4億3,934万9千円	11.1%
教育費	4億2,848万5千円	10.9%
農林水産業費	2億1,159万1千円	5.4%
消防費	2億1,089万 円	5.4%
土木費	1億9,001万6千円	4.8%
議会費	9,464万 円	2.4%
商工費	2,319万1千円	0.6%

※ その他、災害復旧費、諸支出金、予備費があります。費目ごとの集計額は統計区分に基づいていいますので、予算書と合わない場合があります。

《町債残高・公債費負担の推移》



※19年度から21年度は決算、22年度及び23年度は見込みです。

《特別会計・水道事業会計等の収支予算》

会計区分		当初予算	増減率
特別会計	山長育英財産管理	64万5千円	0.0%
	給食センター	9,124万5千円	△12.5%
	大木戸財産区	15万9千円	△0.6%
	入山財産区	19万円	0.0%
	藤田財産区	22年度末で廃止	皆減
	公共下水道事業	2億2,301万3千円	△0.8%
	老人保健	22年度末で廃止	皆減
	後期高齢者医療	9,898万6千円	6.0%
	国民健康保険	12億8,605万6千円	3.9%
	介護保険(保険事業勘定)	8億8,878万4千円	3.2%
	介護保険(サービス事業勘定)	198万9千円	19.0%
	土地開発事業	1億4,100万円	△17.1%
	渇水対策施設	420万円	5.0%
計	27億3,626万7千円	1.4%	
水道事業会計	収益的支出	2億1,085万3千円	△3.2%
	資本的支出	5,983万7千円	△3.0%

会計区分	歳入	増減率
石母田財産区一般会計	98万5千円	△68.1%

※石母田財産区が所有する山林を管理する会計で、他の財産区と違い議会を有し独立しています。

会計区分	歳入	増減率
国見町桑折町有北山組合一般会計	192万1千円	△85.6%

※国見町桑折町有北山組合(一部事務組合)が宮城県白石市に所有する山林を管理する会計です。